

施策名		311地域コミュニティを活性化し、協働を推進する	
<b>(1) 施策を達成する手段(事務事業)について</b>			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。	
<b>(2) 成果指標について</b>			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		△	・協働事業数は、活動指標。成果指標②でアウトカム又はアウトプット指標の設定をすべき。 ・施策の目指す状態に対して代表性を持つかは疑問。 ・地域コミュニティの活性化＝事業数と言えるのだろうか。つまり、事業数が増えたから地域のコミュニティが活性化したと評価できるのか説明不足。
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		○	
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		△	・区民との協働の推進＝コミュニティ活性化の成功という図式の前提に疑問を抱く。 ・成果指標②の設定がほしい。 ・目標値を超える事業数を選定した理由が不明。
<b>(3) 評価について</b>			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果	ア)評価区分の妥当性	○	
	イ)判断理由の妥当性	○	
成果と経費の比較	ア)評価区分の妥当性	○	・予算を下回る決算値になっており、実績が目標を上回っている点では○。 ・練馬区NPO活動支援センターの経費節減に果たす役割について明らかにすべき。 ・成果と経費の比較の記述でない。 ・一人当たり経費278円は同種のものと比較して多いのか、少ないのか。
	イ)判断理由の妥当性	△	
要因分析	内部要因 記載内容の妥当性	○	
	外部要因 記載内容の妥当性	○	
総合評価	ア)評価区分の妥当性	○	・「区民や地域活動団体の意見を適切に取り入れることができた」とされているが、根拠を示すとなお良い。 ・職員の意識啓発も成果に入れてほしい。
	イ)判断理由の妥当性	○	
<b>(4) 改革・改善案について</b>			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
ア)評価結果との関連性	○		
	イ)内容の具体性		
<b>(5) その他(総合的なコメントなど)</b>			
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策名は、「協働を推進し、地域コミュニティを活性化する」が相応しい。</li> <li>・町会・自治会という昔からあるコミュニティが有効に機能していないと日々感じている中で、この評価では成果があがっているとされる。事務事業評価表No.1「区民協働推進事業」で改革の方向性を打ち出していることを期待したい。</li> <li>・本事業を区民はどのように評価しているかが不明。</li> <li>・人件費が決算額よりも上回っている。要改善と思われる。</li> </ul>		

【評価】 ◎:妥当    ○:概ね妥当    △:あまり妥当でない    ×:妥当でない

# 施策評価表検討シート

施策名		322中小企業の経営を支援する	
(1) 施策を達成する手段(事務事業)について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。</li> <li>・事務事業評価表No. 6の中小企業振興経費（商店街連合会補助）はどのような効果を上げているか。</li> <li>・観光や国際交流といった他の施策との連携事業がないように見えるが。あればより区全体として政策を実現できる。</li> </ul>	
(2) 成果指標について			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		○	
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		○	
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		○	
(3) 評価について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	・①のただし以下については、論理的に記述する工夫がほしい。
	ア) 評価区分の妥当性	△	
	イ) 判断理由の妥当性	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算よりも執行額が少ないことから、「経費と成果の比較は適切」とは必ずしも言えないのではないか。</li> <li>・「予算ベースで比較すれば～」の記載内容は区民には分かり難い。</li> </ul>
要因分析	内部要因 記載内容の妥当性	○	
	外部要因 記載内容の妥当性	○	・「円高により輸出産業などは一層厳しい」などの海外要因を入れるとなお良い。
総合評価	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	
(4) 改革・改善案について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
	ア) 評価結果との関連性	○	
	イ) 内容の具体性	○	
(5) その他(総合的なコメントなど)			
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・区のこの分野の事業は、①公平性を保ち、②状況に適応し、③他の公共機関や民間で充分行われているものは行わないという観点が非常に重要と思う。よって、常に事業の内容の見直しを行っていくことを願う。</li> <li>・改革・改善点で事業者のニーズに即した制度とは何か、その詳細が知りたかった。また、アニメ産業は「322」の施策には入っていない。特徴的な産業として他の産業を例として示し、その改革・改善についても説明して欲しかった。</li> </ul>	

〔評価〕 ◎: 妥当    ○: 概ね妥当    △: あまり妥当でない    ×: 妥当でない

# 施策評価表検討シート

施策名		331区民の文化芸術・生涯学習活動を支援する	
(1) 施策を達成する手段(事務事業)について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。	
(2) 成果指標について			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		○	ただし、成果指標②の設定についての検討が必要。
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		○	
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		○	・今後の施設の状況を加味しているのであればの前提で。
(3) 評価について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	・ただし、②の「目標値を上方修正した」という文言を、22年度の目標達成の判断理由に入れる合理的理由があるかは疑問。また、ふるさと文化会館の効果以外の増加要因がほしい。
成果と経費の比較	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	・区民一人当たりの予算として、施設整備費用とそれ以外を分けて費用のかかり方を見ていくほうが成果との比較がしやすいと思う。
要因分析	内部要因 記載内容の妥当性	○	・サポーター制度の説明があればなお良い。
	外部要因 記載内容の妥当性	○	・相互効果があるものの競争も激しい
総合評価	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	・ただし、事務事業評価表No.5生涯学習推進事業の生涯学習団体数が減少したこと、同No.6ねりま区民大学整備事務の有識者懇談会が未設置であったことについては言及すべきと考える。 ・区民一人当たりの予算として、施設整備費用とそれ以外を分けて費用のかかり方を見ていくほうが成果との比較がしやすいと思う。
(4) 改革・改善案について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
	ア) 評価結果との関連性	○	
	イ) 内容の具体性	○	・プロジェクトの内容から定期的なアンケートが必要 ・②の記述で、青少年に限定しているが、このような取り組みは年代を問わないほうがよりこの施策に沿うと思うし、成果が上がると考える。 ・②の「だれもが利用しやすい施設」の例示があるとなお良い。
(5) その他(総合的なコメントなど)			
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・①すそ野を広げる施策、例えば区民芸術の目を設けて区の文化施設を無料開放する事業を検討してほしい。②観光事業やアニメ、中小企業振興などの横断的事业をより進めてほしい</li> <li>・成果を区民にどのようにアピールするかについての記載がほしい。</li> <li>・区民が公平に活動に参加でき、利用できる施設なのか。経費と成果においてもムダを省いているのかなど、説明が不足していると思う。</li> </ul>	

〔評価〕 ◎:妥当 ○:概ね妥当 △:あまり妥当でない ×:妥当でない

# 施策評価表検討シート

施策名		342自然災害に対する態勢を強化する	
(1) 施策を達成する手段(事務事業)について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。	
(2) 成果指標について			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		○	・既存のリーダー対象か、今後のリーダー対象かの説明がほしい。
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		○	
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標②の24年度以降の目標値が「参加者増」としているが、数値目標を掲げるべき。</li> <li>・成果指標②の24年度以降について、区総人口の何パーセントという割合での設定は難しいのでしょうか。</li> <li>・成果指標①の達成率40.5%は低すぎる。</li> </ul>
(3) 評価について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果	ア) 評価区分の妥当性	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成と判断をするには、材料が不足していると思います。</li> <li>・成果指標①に重点をおくならB評価。</li> </ul>
	イ) 判断理由の妥当性	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・22年度の防災リーダー育成講習終了者数がゼロであることから「成果が上がっている」とはいえない。</li> <li>・①は成果が上がっていない説明でありますし、②は成果の説明が不足しています。</li> <li>・修了者の講習効果の記述がない。</li> </ul>
成果と経費の比較	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	
要因分析	内部要因 記載内容の妥当性	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「老朽化や扱いずらさ」が内部要因とはいえない。</li> <li>・マイナス面の記述に終始していて、成果が上がっている内部要因分析の記述とは思われません。</li> </ul>
	外部要因 記載内容の妥当性	○	
総合評価	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月11日までの取組について分析・評価が必要と考える。①の記述にあることは、評価される行動とはいえない。</li> <li>・「被災者支援の強化」の説明がない。教訓をどのようにフィードバックするのか。</li> </ul>
(4) 改革・改善案について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
	ア) 評価結果との関連性	○	
	イ) 内容の具体性	○	
(5) その他(総合的なコメントなど)			
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダー育成事業は、施策目標達成のための重要な事務事業のようですが、資料によると良好な成果が得られていないようです。それについての具体的な説明をいただきたいです。</li> </ul>	

〔評価〕 ○: 妥当    ○: 概ね妥当    △: あまり妥当でない    ×: 妥当でない

# 施策評価表検討シート

施策名		352人権の尊重と男女共同参画を進める	
(1) 施策を達成する手段(事務事業)について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。</li> <li>・ただし、事務事業評価表No.7のもちつき大会と目的との関連性は疑問。</li> </ul>	
(2) 成果指標について			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して実績値が取れない指標は、成果指標としては適切ではない。</li> <li>・成果指標①ははたしてはかれるものだろうか。別な目標値が必要。</li> </ul>
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		○	
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標②の実績値は、誤解を生むおそれがある。</li> <li>・成果指標②については、右肩上がりになっていくと思われる。</li> <li>・代表性との関係で判断が困難</li> <li>・成果指標②は目標値が70%に設定されているが、施策の目指す状態から、100%を目指すべきではないだろうか。</li> </ul>
(3) 評価について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	
成果と経費の比較	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	・改善による経費などの程度（金額、シェア）を知りたい。
要因分析	内部要因 記載内容の妥当性	○	
	外部要因 記載内容の妥当性	○	
総合評価	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	
(4) 改革・改善案について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
ア) 評価結果との関連性	○		
	○		
イ) 内容の具体性	○		
(5) その他(総合的なコメントなど)			
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマの内容が大きく抽象的、また、近年、意識改革の変化が大きいため区民のアンケートは3、4年に1回とすることを提案する。</li> </ul>	

〔評価〕 ◎: 妥当    ○: 概ね妥当    △: あまり妥当でない    ×: 妥当でない

# 施策評価表検討シート

施策名		411ふるさとのみどりを保全し、新たなみどりを作る	
(1) 施策を達成する手段(事務事業)について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。</li> <li>・事務事業評価表No.9の土支田農業公園は、別途農業に関する施策に属する考え方もあると思うが、公園としての存在が持続することが前提ならばこの施策でよいと考える。</li> <li>・練馬らしいみどりについての事務事業があると良い。</li> </ul>	
(2) 成果指標について			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		○	
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		○	成果指標②の公園等の等が分からない。
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		○	・みどり30推進計画に沿った記述はわかりやすい。
(3) 評価について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・②の記述では、遅延していた分を含めるとある。となれば遅延分がどれだけあってそれが22年度にどれだけ入っているかを書いてほしい。</li> <li>・災害に強いまちづくりが最終目的ではない。</li> </ul>
成果と経費の比較	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	
要因分析	内部要因 記載内容の妥当性	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部要因①と外部要因①については、区民に分かるように記述してほしい。</li> <li>・①の記述は、この事務事業が代表性があると判断した前提に立っている。よって、妥当性については判断しづらい。</li> </ul>
	外部要因 記載内容の妥当性	○	
総合評価	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	
(4) 改革・改善案について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
	ア) 評価結果との関連性	○	
	イ) 内容の具体性	○	・③と④は、「検討する」とされているだけであるので、もう少し具体的に、実績に基づく改革・改善案が示せればなお良い。
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の施設維持管理について、効率化の観点から区民の参加をもっと活用する検討がされるべきと思う。予算規模が大きいのが、それが高止まりしている感が否めない。</li> <li>・「みどり30計画」と大変難しい「用地買収」の板挟みで大変な時間と経費がかかっているのではと思われる。</li> </ul>	

〔評価〕 ○: 妥当    ○: 概ね妥当    △: あまり妥当でない    ×: 妥当でない



# 施策評価表検討シート

施策名		421区民・事業者による身近なところからの地球温暖化防止を促進する	
<b>(1) 施策を達成する手段(事務事業)について</b>			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。</li> <li>・特に問題となる事業は見当たらないのですが、完璧とまでは判断できないので○。</li> </ul>	
<b>(2) 成果指標について</b>			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		○	
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		○	
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		○	・ただし、成果指標①についても途中年度の目標値を明らかにすべき。
<b>(3) 評価について</b>			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果	ア)評価区分の妥当性	○	
	イ)判断理由の妥当性	○	
成果と経費の比較	ア)評価区分の妥当性	○	・23年度の人件費減の理由がほしい。
	イ)判断理由の妥当性	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民の自主的な二酸化炭素搬出量削減への行動を支援するとしているが、この「支援」の具体的内容とその効果を書いてほしい。</li> <li>・施策全体の成果と経費の比較の説明になっていないと思います。</li> </ul>
要因分析	内部要因 記載内容の妥当性	○	
	外部要因 記載内容の妥当性	○	
総合評価	ア)評価区分の妥当性	○	
	イ)判断理由の妥当性	○	・ただし、家庭のエネルギー使用抑制を働きかけるのは区の仕事である。
<b>(4) 改革・改善案について</b>			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
ア)評価結果との関連性	○	・評価結果を踏まえた記述とはいえない。	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭部分のエネルギー抑制に関連する記載が見受けられないです。</li> <li>・概念的説明が大半と思える。また、①の記述は具体的でない。</li> <li>・国は放射能対策に迫われCO2削減どころではない。節電によるCO2削減は望ましいが、今後電力が回復した場合、どのような対処をしていくのか。</li> <li>・持続可能な社会や調和のとれたライフスタイルの実現に向け、区の施策として事務事業(No.1～No.7)に挙げている他に何をするのか具体的な説明がほしい。</li> </ul>	
イ)内容の具体性	△		
<b>(5) その他(総合的なコメントなど)</b>			
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地道に、家庭でのエネルギー抑制の工夫の持続的な働きかけ(区報、HP、掲示板等利用)を行うことが結局は王道のように考えます。地震によりほとんどの区民がその重要性を認識した今こそチャンスと思います。</li> <li>・太陽光発電に期待したいが、自分で設置するにはコストの負担が大きい、需要が増えればコストは下がるので需要対策も考えてほしい。</li> </ul>	

〔評価〕 ◎:妥当    ○:概ね妥当    △:あまり妥当でない    ×:妥当でない

# 施策評価表検討シート

施策名		431公害問題の解決を図り、地域環境の保全・改善を推進する	
(1) 施策を達成する手段(事務事業)について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。	
(2) 成果指標について			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		△	・成果指標②は、施策431の目指す状態との関連が薄いし、事務事業との関連性も小さい。限られた分野の活動指標である。
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		○	
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		○	
(3) 評価について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果	ア) 評価区分の妥当性	△	・成果指標②は33%と未達成。 ・区として、公害に関する問題は特に抱えていないようですが、それが区の施策の成果であることの明確な理由が資料からは読み取れない。
	イ) 判断理由の妥当性	△	・成果が上がっていると評価するのであれば、その判断理由を記述すべき。 ・この内容では成果が上がっているかどうか判断できません。①の占める重要性が大きいためから成果が上がっていると判断したとあれば説明になると思います。
成果と経費の比較	ア) 評価区分の妥当性	△	・測定室の工事費が減ったことが主要因ではないか。 ・実際の決算額について成果が上がっていないものがあるのに対し、予算通りのお金が使われていれば評価は妥当ではないと思います。
	イ) 判断理由の妥当性	△	・①と②の記述は、「適切である」という理由にはならない。 ・②については、人件費のみであれば成果と経費の比較は問題ではないと読めます。 ・成果と経費に関する関連説明が不十分。②の目標値は同一であるが、これは人件費増加要因である。
要因分析	内部要因 記載内容の妥当性	○	
	外部要因 記載内容の妥当性	○	
総合評価	ア) 評価区分の妥当性	△	・成果指標②が目標に達していても①の重要性が強調されていれば良好に進んでいると理解できますがこのシートの説明だと評価区分の妥当性を是とできません。
	イ) 判断理由の妥当性	△	・②は、実際そのように判断することができない。 ・①の説明だと、業務内容レベルが高くないため目標達成と読めてしまいます。
(4) 改革・改善案について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
ア) 評価結果との関連性	○		
	イ) 内容の具体性	○	・現状分析から具体的に何をすべきかが分かりやすく書かれています。
(5) その他(総合的なコメントなど)			
その他		・区の取り組みが伝わらない書き方でもったいなく思えました。	

[評価] ◎: 妥当    ○: 概ね妥当    △: あまり妥当でない    ×: 妥当でない



# 施策評価表検討シート

施策名		442土地利用を計画的に誘導する	
(1) 施策を達成する手段(事務事業)について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。	
(2) 成果指標について			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		△	・基本事務事業②に該当する成果を測定する成果指標を設定できないか。 ・成果指標①は外部要因に左右され過ぎ、また数値が少ないため代表性を持つための指標としては妥当でないと思われます。 ・成果指標②の申請件数は変動するので代表性には無理がある。 ・都市計画マスタープランの運用に沿った成果指標を設定できないか。
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		△	・成果指標①の目標値は、毎年1か所の用途地域を変更するが、他の地区は順番待ちということか。理解しがたい。 ・成果指標②については、建築基準法に基づく建築確認を行うことが、安全で住みよい生活環境とどのように結びつくのか分からない。
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		△	・成果指標②の目標値の根拠は何か。また「維持」とは、どのような活動による結果か。 ・この内容だけでは、判断できません。 ・成果指標①の目標値1か所が妥当かは疑問。
(3) 評価について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果と経費の比較	成	○	・事務事業の評価結果を見る限り妥当と思えました。
	果		
	1)判断理由の妥当性	△	・用途地域の変更の説明に終始しており、成果が上がっているかどうか判断できないためあまり妥当でない判断せざるをえませんでした。
	2)評価区分の妥当性	○	・予算が適正に計上されている前提下、全体として実績を見る限り問題はないと思えました。
要因分析	1)判断理由の妥当性	△	・業務の性格上、職員で対応することになると思うが、それがなぜ効率的であるかの説明が必要。判断理由をよく分析し、記述してほしい。 ・費用対効果を測るのが難しいことは理解できた。
	内部要因 記載内容の妥当性	○	
総合評価	外部要因 記載内容の妥当性	△	・記述に「声が高まっている」とあるが、把握方法を含め、分析的な記述をしてほしい。 ・区民だけでなく、施主、建築関係当事者の協力も大と思えます。
	2)評価区分の妥当性	△	・用途地域の変更については、22年度実績ゼロなのでこれだけだと区分は妥当と判断できません。 ・B評価が妥当。
総合評価	1)判断理由の妥当性	△	・個々の事業(事務事業?)が一定の成果を上げているとしている根拠が不明。 ・区民からすると説明が不十分と思われます。 ・個別事業の処理が100%近いのは、事前審査があることで理解できるが、①の1件で良好は疑問。
(4) 改革・改善案について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
A)評価結果との関連性	○		
	○		
(5) その他(総合的なコメントなど)			
その他		・全体として、区民に対して説明をしたいという意欲が伝わらない内容でした。 ・結果を出すには難しい点もあるが、全体的に根拠となる数値及び説明が不十分。	

〔評価〕 ◎:妥当 ○:概ね妥当 △:あまり妥当でない ×:妥当でない

# 施策評価表検討シート

施策名		454だれもが利用しやすいまちをつくる	
(1) 施策を達成する手段(事務事業)について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。</li> <li>・目指す状態に対する事務事業としては妥当と思います。</li> </ul>	
(2) 成果指標について			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		○	
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		○	
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		○	
(3) 評価について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果	ア) 評価区分の妥当性	○	・事業が着実に進捗しており、妥当と思いました。
	イ) 判断理由の妥当性	○	
成果と経費の比較	ア) 評価区分の妥当性	○	・わかりやすく書かれていると思います。
	イ) 判断理由の妥当性	○	・わかりやすく書かれていると思います。
要因分析	内部要因 記載内容の妥当性	○	・ただし、しかしながら以降の記述が、わかり難い。
	外部要因 記載内容の妥当性	○	
総合評価	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	
(4) 改革・改善案について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
	ア) 評価結果との関連性	○	
	イ) 内容の具体性	○	
(5) その他(総合的なコメントなど)			
その他			

〔評価〕 ◎: 妥当    ○: 概ね妥当    △: あまり妥当でない    ×: 妥当でない

# 施策評価表検討シート

施策名		463快適な道路環境を整備する	
(1) 施策を達成する手段(事務事業)について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。</li> <li>・ただし、事務事業評価表No.8土木業務電算事務は土木単独のシステムのようなのだが、区としてはシステム費用を個別管理ということか。またNo.9統合型地理情報システム整備事務はほかの事業との共有物ではないのか。この2つは情報不足のためコメントできない</li> <li>・目指す状態に「安全かつ快適に通行できている」とあるが、現在はどのような状態か</li> </ul>	
(2) 成果指標について			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		○	
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		○	
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・累計値であるため、毎年度の評価が適正に行えない。例えば、23年度の延長距離数が0であっても達成率は99%になる。累計値ではなく実数とすべき。</li> <li>・自転車駐車場の追加整備5,950台という目標値の根拠がわからないので判断できない</li> </ul>
(3) 評価について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果と経費の比較	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	○	
要因分析	ア) 評価区分の妥当性	○	
	イ) 判断理由の妥当性	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価表の枠を十分に使って、効率的な予算執行を行った理由を具体的に記入すべき。区の取組が評価されるように記述するようにすることが求められる。</li> <li>・人件費増による総経費7.7%増とあるが、この件について言及がない。人件費増は効率的とはいえない。</li> </ul>
総合評価	内部要因 記載内容の妥当性	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①、②ともに内部要因といえるか。また②については、行政としては通常取組ではないか。</li> <li>・②は説明としてよいのか区民目線からはわからない。</li> </ul>
	外部要因 記載内容の妥当性	○	
総合評価	ア) 評価区分の妥当性	○	・放置自転車の減少などは成果として認められる。
	イ) 判断理由の妥当性	○	
(4) 改革・改善案について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
ア) 評価結果との関連性		○	・自転車関連のコメントしかないが重点を置いたと理解した
	イ) 内容の具体性	○	・自転車利用のルールとマナーの普及・開発は必要であるが、整備関係事業について踏み込んだ改革・改善案を示せればなお良い。
(5) その他(総合的なコメントなど)			
その他			<ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的な予算執行の観点をより重点施策とすべきではないだろうか(個々の事務事業を見ても、ほとんどその観点を感じられない。)</li> <li>・評価、改革・改善案の部分の記述が少ない。</li> <li>・光が丘駅近辺の「2段駐輪の壁」は新たな景観の問題を作り出しているのではと思</li> </ul>

〔評価〕 ◎: 妥当    ○: 概ね妥当    △: あまり妥当でない    ×: 妥当でない

# 施策評価表検討シート

施策名		472良質な住まいづくりを支援する	
(1) 施策を達成する手段(事務事業)について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
施策を達成する手段として適当か	○	・ロジックモデル、その他の手法を用いて検討されているか。	
(2) 成果指標について			
指標全体の評価	代表性	評価	コメント・改善点
		△	・「目指す状態」に書かれている「区民が安心して快適に住むことができる状態」を測定する成果指標が設定されていない。 ・セミナーや相談件数だけで代表性を表すのは無理がある。
	わかりやすさ	評価	コメント・改善点
		○	
	目標値の妥当性	評価	コメント・改善点
		△	・現状から考慮したものと思われるが、客観的には参加者の目標値が低いように思う。目標値設定の考え方が分からない。
(3) 評価について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
成果	ア)評価区分の妥当性	○	・ただし、セミナー参加動向だけで目標の方向に向かっているという結論が導きだせるのか疑問です。
	イ)判断理由の妥当性	△	・参加者数は、増加しているとはいえないのではないか（事務事業評価表No.1の成果指標の実績） ・セミナー継続参加希望増加と目標の方向に向かっていることの関連性が分からないです。 ・継続的な参加者はどの程度増加したのか。（関心や意欲のある者をチェックしているのか）
成果と経費の比較	ア)評価区分の妥当性	○	
	イ)判断理由の妥当性	○	・「少ない経費で良好に実施している」を具体的に記述したほうが分かりやすい。
要因分析	内部要因 記載内容の妥当性	○	
	外部要因 記載内容の妥当性	○	
総合評価	ア)評価区分の妥当性	○	・このシートのこれまでの説明から良好に進んでいるとする判断は難しいと思います。
	イ)判断理由の妥当性	○	・区民の参加・協働による事業内容の説明があるとなお良い。
(4) 改革・改善案について			
検討・評価の視点	評価	コメント・改善点	
ア)評価結果との関連性	○	・評価結果との関連性は認められます。	
	○	・セミナーの内容の検討、セミナー開催のPRをさらに進めてほしい。 ・テーマは工夫しているようである。	
(5) その他(総合的なコメントなど)			
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・残念ながら、さまざまな取り組みをしている職員の方たちの努力が区民に伝わってこない内容でした。今一度目指す状態にどうやって近づくよう努力しているかを分かるよう記述してほしいです。</li> <li>・「住宅施策ガイド」の配布率が極端に低い理由が不明。</li> <li>・安心して生活できる環境は、全ての区民が望むことである。行政がそのために積極的にどう関わっているのか分かるように説明してほしい。相談会やセミナー開催は一部の方のためだけであって、十分とは言えない。</li> </ul>	

【評価】 ◎:妥当 ○:概ね妥当 △:あまり妥当でない ×:妥当でない